

2025 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025 年 10 月 15 日

上 場 会 社 名	株式会社ジールアソシエイツ	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	329A	URL	http://zeal-as.co.jp
代 表 者	(役職名)代表取締役 社長執行役員	(氏名)	永門 大輔
問合せ先責任者	(役職名)取締役 上席執行役員	(氏名)	澁谷 良雄 (TEL) 03-6264-2690
定時株主総会開催予定日	2025 年 11 月 27 日	配当支払開始予定日	2025 年 11 月 28 日
発行者情報提出予定日	2025 年 11 月 28 日		

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期の業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

(1) 經營成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025 年 8 月期	2,842	8.5	82	91.8	75	10.5	56	26.1
2024 年 8 月期	2,618	31.7	43	—	68	204.6	44	121.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年8月期	193.32	—	19.9	4.4	2.9
2024年8月期	153.36	—	17.8	4.3	1.7

(参考)持分法投資損益	2025 年 8 月期	一百万円	2024 年 8 月期	一百万円
-------------	-------------	------	-------------	------

(注) 1 2023年8月期は営業損失のため、2024年8月期の営業利益の対前期増減率は記載しておりません。

2 当社は、2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。2024年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

3 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政狀態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年8月期	1,654	303	18.3	1,036.38
2024年8月期	1,738	266	15.3	910.25

(参考)自己資本	2025年8月期	303百万円	2024年8月期	266百万円
----------	----------	--------	----------	--------

(注) 2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。
2024年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025 年 8 月期	百万円 △201	百万円 △2	百万円 △43	百万円 804
2024 年 8 月期	50	30	78	1,052

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024 年 8 月期	0. 00	50. 00	50. 00	14	32.6	5.8
2025 年 8 月期	0. 00	56. 35	56. 35	16	29.1	5.8
2026 年 8 月期(予想)	-	-	-		-	

(注) 2026年8月期の配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2026 年 8 月期の業績予想（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円 3,400	% 19.6	百万円 116	% 40.5	百万円 105	% 39.4	百万円 68	% 20.6	円 銭 233. 21

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025 年 8 月期	292,800 株	2024 年 8 月期	292,800 株
② 期末自己株式数	2025 年 8 月期	－株	2024 年 8 月期	－株
③ 期中平均株式数	2025 年 8 月期	292,800 株	2024 年 8 月期	292,800 株

(注) 当社は、2024 年 12 月 5 日付で普通株式 1 株につき 300 株の割合で株式分割を行っております。2024 年 8 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予測に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(表示方法の変更)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における当社が事業を展開するディスプレイ業界は、物価高騰や人手不足といった課題に直面しつつも、「体験」や「パーソナライズされた価値（プレミアム消費）」を重視する消費者が増えたことによる、「体験価値」への志向の高まりを背景に堅調に推移しました。特に、リアルな場でのブランド体験や顧客接点の創出に対する企業の関心は依然として高く、当社の事業領域は引き続き活性化しました。

このような状況の中、当社は中期経営計画(2025年8月期～2027年8月期)に基づき、更なる企業価値の向上を目標に事業活動を展開してまいりました。

リアルイベント分野の売上高は2,621,283千円となりました。経済活動の正常化が、イベント・展示会業界の回復を牽引しました。こうした市場環境の変化を好機と捉え、当社は主要なイベント出展の支援や運営受託を積極的に展開し、順調に業績を伸ばしました。

商環境分野の売上高は123,681千円となりました。

国内景気の緩やかな回復基調と、消費者の「モノ」から「コト」への価値観の変化が顕著となりました。特に、インバウンド需要の回復が商業施設における改装・リニューアル需要を喚起し、集客力向上を目的とした体験型・滞在型の空間づくりへの投資が活発化しました。この結果、商環境分野の売上も堅調に推移しております。

デジタル×AI・その他分野の売上高は、97,606千円となりました。

企業によるプロモーション活動の強化やデジタルマーケティング需要の拡大を背景に、受注案件が好調に推移しました。五感を刺激する体験型映像コンテンツや、製品・サービスの魅力を効果的に伝える紹介映像に対するニーズが高まりました。当社は、長年培ってきたクリエイティブ力を最大限に活かすことで、これらの需要を的確に捉え、受注増加を達成しました。

これらの結果、当事業年度の売上高は2,842,570千円（前期比8.5%増）、営業利益は82,971千円（同91.8%増）、経常利益は75,376千円（同10.5%増）、当期純利益は56,604千円（同26.1%増）となりました。なお、当社はエクスペリエンスデザイン事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の財政状態につきましては、次の通りです。

(資産)

当事業年度末における流動資産は、前事業年度末に比べ68,308千円減少し、1,516,355千円となりました。この主な変動要因は、現金及び預金の減少247,920千円、受取手形及び売掛金の増加148,545千円によるものであります。固定資産は、前事業年度末に比べ16,134千円減少し、137,974千円となりました。この主な変動要因は、建物（純額）の減少6,043千円、ソフトウェアの減少6,739千円、投資有価証券の減少10,146千円、投資その他の資産のその他の増加8,873千円によるものであります。

この結果、総資産は1,654,330千円となり、前事業年度末に比べ84,443千円減少しました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は、前事業年度末に比べ85,502千円減少し、691,210千円となりました。この主な変動要因は、買掛金の減少56,043千円、1年内返済予定の長期借入金の増加28,509千円、1年内返済予定の社債の減少20,000千円、未払法人税等の減少24,970千円、役員賞与引当金の減少20,000千円によるものであります。固定負債は、前事業年度末に比べ35,869千円減少し、659,668千円となりました。この主な変動要因は、長期借入金の減少27,233千円、社債の減少10,000千円によるものであります。

この結果、負債合計は1,350,879千円となり、前事業年度末に比べ121,371千円減少しました。

(純資産)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末に比べ36,928千円増加し、303,451千円となりました。この主な変動要因は、当期純利益の計上及び配当の支払により利益剰余金が41,964千円増加、その他有価証券評価差額金が5,036千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は804,666千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は201,793千円となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上79,751千円、役員賞与引当金の減少額20,000千円、売上債権の増加額148,545千円、仕入債務の減少額56,043千円、法人税等の支払額

46,752千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2,763千円となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入8,530千円、出資金の払込による支出1,650千円、敷金及び保証金の差入による支出6,200千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は43,364千円となりました。これは、長期借入による収入150,000千円、長期借入金の返済による支出148,724千円、社債の償還による支出30,000千円、配当金の支払額14,640千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

(単位：百万円)

	2025年8月期 (当期実績)	2026年8月期 (次期予想)	増減率 (%)
売上高	2,842	3,400	19.6
営業利益	82	116	40.5
経常利益	75	105	39.4
当期純利益	56	68	20.6

当社の次期業績見通しにつきましては、売上高3,400百万円、営業利益116百万円、経常利益105百万円、当期純利益68百万円を見込んでおります。

今後のわが国経済は、景気回復への期待と同時に、国際情勢の不安定化や資材価格の高騰、人手不足といった事業リスクが複合的に絡み合う、不確実性の高い環境が続くと見られます。当社は、こうした困難な経営環境においても、消費者の「モノ」から「コト」への価値観の変化を捉え、「体験価値」を創出する事業機会は拡大すると確信しております。このような環境下、当社は、Purpose(パーパス)「“楽しい”を創る」、Mission(ミッション)「創る人も、観る人も、そして世の中も、楽しく」のもと、顧客の頼れるパートナーとして戦略からアウトプットまで統合的にプロデュースを行えることを当社の強みとし、企業や社会の課題解決に向けての取り組みを進めておりました。私たちにしかできない切り込み方で“楽しい”を創ることでお客様の課題解決に貢献し、育成事業(デジタル・AI)や強化事業(グローバル事業)に掲げる新しい領域への挑戦、収益性の高い高付加価値事業への経営資源の集中を図り、新たな成長分野である常設施設における空間プロデュースや、デジタル技術を活用した体験型コンテンツの提供を行うための営業・マーケティングの強化、人材育成や組織の活性化など、将来の持続的な成長に向けた取り組みを進め、ステークホルダーの皆様から信頼され期待され続ける企業になることを目指してまいります。なお、本業績予想につきましては、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な状況により記載の予想数値と異なる可能性がございます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,052,586	804,666
受取手形及び売掛金	487,648	636,193
仕掛品	22,081	37,180
原材料	1,505	1,915
前払費用	20,120	32,915
その他	720	3,482
流動資産合計	1,584,664	1,516,355
固定資産		
有形固定資産		
建物	51,096	52,960
減価償却累計額	△13,601	△21,508
建物(純額)	37,495	31,452
機械及び装置	6,175	6,175
減価償却累計額	△2,465	△3,085
機械及び装置(純額)	3,709	3,089
器具及び備品	28,767	26,725
減価償却累計額	△18,207	△20,495
器具及び備品(純額)	10,559	6,230
土地	309	309
有形固定資産合計	52,074	41,082
無形固定資産		
ソフトウェア	12,213	5,474
無形固定資産合計	12,213	5,474
投資その他の資産		
投資有価証券	11,095	949
出資金	370	2,020
長期前払費用	7,805	7,703
繰延税金資産	5,830	7,251
貸倒引当金	△200	△300
その他	64,920	73,794
投資その他の資産合計	89,822	91,418
固定資産合計	154,109	137,974
資産合計	1,738,774	1,654,330

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当事業年度 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	400,249	344,206
1年内返済予定の社債	30,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	149,607	178,116
未払金	65,195	86,503
未払費用	9,827	6,636
未払法人税等	31,034	6,063
未払消費税等	34,939	24,640
預り金	9,609	13,044
賞与引当金	26,250	22,000
役員賞与引当金	20,000	—
流動負債合計	776,713	691,210
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	661,496	634,263
資産除去債務	24,041	25,405
固定負債合計	695,537	659,668
負債合計	1,472,251	1,350,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,188	35,188
利益剰余金		
利益準備金	2,049	3,513
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	224,220	264,721
利益剰余金合計	226,269	268,234
株主資本合計	261,457	303,422
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,065	28
評価・換算差額等合計	5,065	28
純資産合計	266,523	303,451
負債純資産合計	1,738,774	1,654,330

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上高	2,618,812	2,842,570
売上原価	1,803,020	1,966,485
売上総利益	815,792	876,085
販売費及び一般管理費	772,522	793,114
営業利益	43,269	82,971
営業外収益		
受取利息	71	1,066
受取配当金	364	215
解決金	3,300	—
保険解約返戻金	22,674	—
受取保険金	—	1,320
補助金収入	814	700
その他	3,593	683
営業外収益合計	30,817	3,985
営業外費用		
支払利息	5,524	9,591
社債利息	70	44
支払手数料	—	1,760
その他	295	184
営業外費用合計	5,890	11,581
経常利益	68,196	75,376
特別利益		
固定資産売却益	—	60
投資有価証券売却益	—	6,275
特別利益合計	—	6,336
特別損失		
会員権評価損	778	—
貸倒引当金繰入額	54	100
固定資産除却損	—	1,861
特別損失合計	833	1,961
税引前当期純利益	67,362	79,751
法人税、住民税及び事業税	31,100	21,781
法人税等調整額	△8,641	1,364
法人税等合計	22,459	23,146
当期純利益	44,903	56,604

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金			株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	35,188	—	201,862	201,862	237,050
当期変動額					
剰余金の配当	—	2,049	△22,545	△20,496	△20,496
当期純利益	—	—	44,903	44,903	44,903
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	2,049	22,358	24,407	24,407
当期末残高	35,188	2,049	224,220	226,269	261,457

(単位: 千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,711	1,711	238,761
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	△20,496
当期純利益	—	—	44,903
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,353	3,353	3,353
当期変動額合計	3,353	3,353	27,760
当期末残高	5,065	5,065	266,523

当事業年度(自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	利益剰余金			株主資本合計
		利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	35,188	2,049	224,220	226,269	261,457
当期変動額					
剰余金の配当	—	1,464	△16,104	△14,640	△14,640
当期純利益	—	—	56,604	56,604	56,604
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	1,464	40,500	41,964	41,964
当期末残高	35,188	3,513	264,721	268,234	303,422

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	5,065	5,065	266,523
当期変動額			
剰余金の配当	—	—	△14,640
当期純利益	—	—	56,604
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△5,036	△5,036	△5,036
当期変動額合計	△5,036	△5,036	36,928
当期末残高	28	28	303,451

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	67,362	79,751
減価償却費	19,821	20,190
会員権評価損	778	—
補助金収入	△814	△700
固定資産売却益	—	△60
固定資産除却損	—	1,861
投資有価証券売却益	—	△6,275
保険解約返戻金	△22,674	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,750	△4,250
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	20,000	△20,000
受取利息及び受取配当金	△435	△1,281
支払利息	5,524	9,591
社債利息	70	44
売上債権の増減額(△は増加)	△132,325	△148,545
棚卸資産の増減額(△は増加)	△11,580	△15,509
仕入債務の増減額(△は減少)	61,870	△56,043
未払金の増減額(△は減少)	13,727	21,307
その他	11,426	△27,622
小計	55,502	△147,541
利息及び配当金の受取額	435	1,281
利息の支払額	△5,594	△9,636
法人税等の支払額	△584	△46,752
補助金の受取額	814	700
保険金の受取額	—	154
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,572	△201,793
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,866	△713
投資有価証券の売却による収入	—	8,530
出資金の払込による支出	—	△1,650
敷金及び保証金の差入による支出	△12,672	△6,200
敷金及び保証金の回収による収入	675	—
保険積立金の解約による収入	47,345	—
保険積立金の積立による支出	△1,066	△329
その他	△2,400	△2,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	30,015	△2,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入による収入	280,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△130,695	△148,724
社債の償還による支出	△50,000	△30,000
配当金の支払額	△20,496	△14,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	78,809	△43,364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	159,396	△247,920
現金及び現金同等物の期首残高	893,189	1,052,586
現金及び現金同等物の期末残高	1,052,586	804,666

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

損益計算書関係

前事業年度において、「営業外収益」の「その他」に含めて表示しておりました「補助金収入」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の損益計算書の組替を行っております。この結果、前事業年度の損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた4,407千円は、「補助金収入」814千円、「その他」3,593千円として組み替えております。

キャッシュ・フロー計算書関係

前事業年度において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示しておりました「補助金収入」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書の組替を行っております。この結果、前事業年度のキャッシュ・フロー計算書において、営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」に含めて表示していた補助金収入を「補助金収入」△814千円、「補助金の受取額」814千円として組み替えております。その結果、前事業年度の営業活動によるキャッシュ・フローの「小計」の金額は56,317千円から55,502千円となっております。営業活動によるキャッシュ・フローの合計額に変更はありません。

(セグメント情報)

当社は単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり純資産額	910.25円	1,036.38円
1株当たり当期純利益金額	153.36円	193.32円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 2024年12月5日付で普通株式1株につき300株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当事業年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(千円)	44,903	56,604
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	44,903	56,604
普通株式の期中平均株式数(株)	292,800	292,800

(重要な後発事象)

該当事項はありません。